

平成30年度 一般改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道長後85号線(下飯田町地内)道路改良事業		
事業期間	平成20年度～平成30年度	事業箇所	泉区下飯田町746番地先から750番地先まで
事業費	63,137千円		
事業内容	路線型整備 整備延長L=130m 計画幅員9.0m(車道6.53m、歩道1.235m両側)、現況幅員5.0m(車道5.0m歩道はなし)		
事業効果	(実施前) 当該道路は、泉区内を東西に走る幹線道路である都市計画道路横浜伊勢原及び市道下飯田第212号線(藤沢市との連絡路)を南北に結ぶ泉区西部地区の重要路線です。当該箇所付近は、前後が幅員11mに整備された道路であるにも関わらず、延長130mの間について幅員5mの未整備状態となっている危険な箇所のため、以前から拡幅整備の要望が強い場所となっていました。		
	(実施後) 車道幅員を広げることにより、車両の通行が円滑になりました。また、歩道の新設により、歩行者の安全性が向上しました。		
	[効果](道路状況改善・バス走行の改善・走行時間の短縮など) 歩道が新たに設置されたため、歩行者と通行車両を分離することができ、歩行者の安全性が向上しました。また、通行車両についても、道路線形の改良や車道の拡幅により、安全かつ円滑に通行できるようになりました。		
	[地元町内会等の意見等] 「新しく歩道ができて歩行者が安全に通行できる。」との声を頂いております。		
	[その他] 平成30年12月12日完成		
状況写真(実施前)	状況写真(実施後)		
			